

心のケアに携わる人の 認知行動療法の スキルアップ研修

スーパービジョンを通して
ケアする人の安全・成長を支える



イラスト：横濱 啓

認知行動療法センターでは、研究や臨床として行う認知行動療法のケースについて、スーパービジョン(SV)を丁寧に行っています。これは対人援助職個々人の面接スキルを向上させ、良質な認知行動療法を提供し続けるために不可欠です。SVには個人SV、グループで行うグループSV、自身で行うセルフSVがあります。

今回のオンライン研修では、1対1のSVのみならず、グループSV、セルフSVのノウハウを公開いたします。スーパーバイザー、スーパーバイザーだけでなく、様々なケアにかかわる方にも役立つ内容となっています。

臨床心理士ポイント申請予定
精神科専門医資格更新単位付与申請予定

センター長
堀越勝

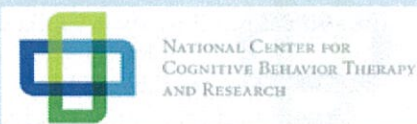


申込方法：認知行動療法センターHPより、
研修システム登録ページにてお申込みができます。
<https://ncnp.smktg.jp/public/seminar/view/276>
WEB申込受付期間：2020年9月14日～9月29日
配信期間：2020年9月14日～9月30日

対象：対人援助に携わる方。
医師、心理職、看護職、精神保健福祉士等。
医療・保健、福祉、産業、教育、司法・矯正の有職者、
大学院生。

参加費：1万円

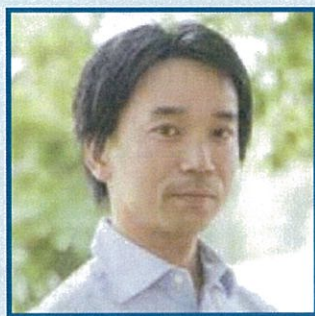
お問合せ：
国立精神・神経医療研究センター
認知行動療法センター 研修事務局
Mail: cbitkenshu@ncnp.go.jp
※お問合せの際には、メール件名に【研修番号】
を必ずご記入ください。下記QRコードの研修システム登録
ページに記載がございます。





センター長

堀越 勝



研修普及室長

伊藤 正哉



精神科医

蟹江 絢子



臨床技術開発室長

中島 俊

研修内容 (※研修時間は目安です)

講師：堀越 勝

『心理療法のスーパービジョン』(1:30)

『CBTのスーパービジョンのポイント』(1:00)

セラピー上達のカギとなるのはSVを受けることです。今回の研修では、SVとは何か、どのようなことをするのかについて、具体的な例を通してお伝えしたいと思います。

講師：蟹江 絢子

『CBTのスーパービジョンの進め方』(1:00)

事例のプロセスで考えるSVについて、(1)セッションの進め方(2)SVで何を話すのか(3)SVの初期・中期・後期のテーマのポイント、以上の3つの点からお話しします。

パネルディスカッション (約1:00)

講師：堀越勝、伊藤正哉、蟹江絢子、中島俊

司会：大井瞳 (リサーチフェロー)

心理療法を身につけるために欠かせないSV。最後に4名の講師がSVについてディスカッションを行います。

臨床心理士ポイント申請予定

精神科専門医資格更新単位付与申請予定

講師：伊藤 正哉

『グループスーパービジョン』(1:00)

グループスーパービジョンの醍醐味は、話し合いの中で生まれる「皆で関わっている」という雰囲気にあると考えます。私の講義では、そんなグループスーパービジョンのノウハウをお伝えしたいと思います。

講師：中島 俊

『セルフスーパービジョン』(1:00)

「SVはハードルが少し高いけれど、自分の臨床をきちんと振り返りたい。」そんな方にはセルフスーパービジョンがお勧めです。逐語や自身の気づきなどを通して臨床を客観的にモニタリングします。

申込方法：認知行動療法センターHPより、
研修システム登録ページにてお申込みができます。
<https://ncnp.smarkt.jp/public/seminar/view/276>

WEB申込受付期間：2020年9月14日～9月29日

配信期間：2020年9月14日～9月30日

対象：対人援助に携わる方。

医師、心理職、看護職、精神保健福祉士等。

医療・保健、福祉、産業、教育、

司法・矯正の有職者、大学院生。

参加費：1万円

お問合せ：
国立精神・神経医療研究センター
認知行動療法センター 研修事務局
Mail: cbtkenshu@ncnp.go.jp

※お問合せの際には、メール件名に【研修番号】をご記入ください。QRコードの研修システム登録ページに記載がございます。



NATIONAL CENTER FOR
COGNITIVE BEHAVIOR THERAPY
AND RESEARCH